

子ども・未来部 子ども未来室

子ども政策課

1 子育て施策の総合調整

子ども・子育て支援法第77条第1項の規定に基づく「子ども審議会」を年3回開催し、「子ども・子育て支援事業計画」の取り組み状況の評価と、第2期計画策定に向けた市民アンケート調査内容を審議。

(1) 三田市子ども審議会

ア 第1回子ども審議会 (平成30年9月21日)

(イ) 平成29年度子ども・子育て支援事業計画の取り組み状況について

(ウ) 第2期計画策定にかかるスケジュールおよびアンケート調査の実施について

イ 第2回子ども審議会 (平成30年11月5日)

(イ) 第2期計画策定にかかるアンケート調査について

ウ 第3回子ども審議会 (平成31年3月20日)

(イ) 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査結果の概要について

(ウ) 小規模保育事業者の認可及び利用定員について

2 子どもの居場所づくり（子どもの貧困対策）

子どもの居場所づくりとして、地域人材の発掘と支援、ネットワーク作りを推進した。

(1) 子どもの貧困対策推進会議（年3回実施）

(2) 子育て世帯の経済・生活実態調査（H29実施）報告会（17回）

(3) 子どもの居場所づくり運営に向けた講演会（3回のべ111人）

(4) 運営プラン作り講義（2回のべ45人）

(5) 市内居場所の見学・交流会（4か所）

(6) 多世代交流館での子どもの居場所づくり（年3回のべ5日間実施）

3 子育て世代包括支援センター

妊娠・出産期から、子育て期に至る切れ目のない子育て支援を行い、安心して出産・育児ができる環境整備を行うことを目的として、平成28年10月から子育て世代包括支援センターを開設した。相談専用ダイヤルを設置するなど、相談者の悩みや相談について専任の保健師が対応する総合相談窓口として、親子カルテの作成や、必要時には他部署や他機関等とも連携しながら支援に努めた。

(1) 電話窓口相談件数（平成30年度） 664件

(2) 妊婦面談数（平成30年度） 755件

4 池尻児童館のこと

主に就学前の乳幼児を対象としたイベントや居場所づくりを通して、子どもたちの健全育成に必要な活動を行う。また、子ども会や母親クラブ等の地域組織活動の育成助長を図るために事業を行う。

(1) 利用回数 448回

(2) 利用人数 6,032人

(3) イベント実施回数 129回

(4) イベント利用人数 464人

5 子育て支援事業に関するこ

(1) ブックスタートに関するこ

9か月児健康診査の際に、乳児とその家族に絵本を配布し、子どもの心と言葉の発達やコミュニケーション能力を育むことを支援し、本との出会いや親しむ機会、子育てに役立つ情報等の提供を行い、親子のふれあいのひとときを応援することにより、子どもがすこやかに育ち、保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進している。

健診受診月（月）	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
絵本配布数（冊）	70	76	63	77	73	49	87	60	56	53	58	76	798
対象件数（件）	68	75	64	82	74	61	76	60	55	59	60	72	806

(2) 赤ちゃんの駅に関するこ

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取り組みの一環として、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換のできる公共施設や民間施設を『赤ちゃんの駅』として登録し、広く周知することで、安心して外出を楽しめる環境づくりを進めている。

民間施設 16 か所、市公共施設 28 か所、県公共施設 2 か所 合計 46 施設

6 丹波少年自然の家

子どもたちが丹波の豊かな自然とふれあい、集団宿泊生活をすることにより学校や家庭では得がたい体験を通して、心身の調和のとれたこころ豊かでたくましい子どもの育成を目指すとともに、阪神丹波両地域の交流拠点として、昭和 53 年に阪神丹波 9 市 1 長により共同設置された施設。

(1) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（平成 30 年 8 月 16 日）

(2) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（平成 31 年 2 月 6 日）

7 多世代交流館

(1) 多世代交流館利用状況

ア 子育て交流ひろば		(単位：人)				
1～4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
親子サロン	子ども	7,497	8,795	6,509	6,542	29,343
	大人	6,205	7,041	5,543	5,476	24,265
	小計	13,702	15,836	12,052	12,018	53,608
フリースペース		7,984	9,743	6,916	7,309	31,952
子どもルーム		266	181	191	207	845
会議室（1・2）		175	315	185	240	915
和 室		208	110	94	196	608
調 理 室		196	86	55	189	526
合 計		22,531	26,271	19,493	20,159	88,454

イ シニア・ユースひろば						
1~4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
フリースペース	小学生	2,357	3,543	2,622	2,586	11,108
	中学生	1,154	1,156	1,176	1,087	4,573
	高校生	1,049	1,099	1,066	963	4,177
	その他	12,231	12,705	12,813	13,078	50,827
小 計		16,791	18,503	17,677	17,714	70,685
多目的フロア	小学生	808	976	721	851	3,356
	中学生	717	1,020	995	523	3,255
	高校生	673	421	459	465	2,018
	その他	524	536	443	467	1,970
小 計		2,722	2,953	2,618	2,306	10,599
音楽スタジオ		187	159	185	83	614
合 計		19,700	21,615	20,480	20,103	81,898
ウ 子育て情報ひろば						
1~4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
子育て情報ひろば		15	16	21	9	61
総 計		42,246	47,902	39,994	40,271	170,413

(2) 多世代交流館の運営

多世代交流館は、職員とボランティアが協働してさまざまな事業を展開している。ボランティアは「子育て交流ひろば」・「シニア・ユースひろば」でひろばごとに登録され、それぞれのひろばにある専門部会に加入し、お互いに調整や応援をしあい、事業を企画・運営している。

また、ボランティア同士の連携や職員との意思疎通を図るため、毎月定例会を開催。

ア 子育て交流ひろばの専門部会

- (ア) 広報部会 「ボランティア通信」等の発行
- (イ) 事業部会 子育て交流ひろばで実施する事業の企画や運営
- (ウ) 企画・イベント部会 ボランティア同士の交流会や「ゆずりますコーナー」などの企画の運営

イ シニア・ユースひろばの運営ボランティア

- (ア) フロアボランティア 来館者の見守りや受付
- (イ) 事業ボランティア シニア・ユースひろばで実施する事業の企画、運営

ウ ボランティア研修

- (ア) ボランティア養成講座の実施 回数1回 参加者 延 25人
- (イ) 研修（初心者、スキルアップ等）回数1回 参加者 延 14人

(3) 子育て交流ひろばの事業

ア 自由な遊びを通じた子ども、親同士の交流の促進

- (ア) おしゃべりサロン（日頃思っていることをお話しする場）
回数 12回（参加者 大人 99人 子ども 114人）
- (イ) ベビーサロン（0歳児と保護者の方の交流の場）
回数 18回（参加者 大人 354人 子ども 363人）
- (ウ) マタニティサロン（妊婦さんの交流の場）
回数 6回（参加者 大人 47人 子ども 21人）
- (エ) すくすく子育て相談
回数 12回（参加者 大人 242人 子ども 256人）
- (オ) おでかけふらっと（市内のいろいろな場所であそびのひろばを開催）
回数 11回（参加者 大人 238人 子ども 273人）
- (カ) おでかけベビーサロン（市内のいろいろな場所でベビーサロンを開催）
回数 6回（参加者 大人 112人 子ども 115人）
- (キ) みんなであそぼ！（子どもと一緒にあそぶ楽しさを感じてもらう）
回数 9回（参加者 大人 210人 子ども 257人）
- (ク) 親子安全教室（親子で交通安全の話を聞き、館内で道路を渡る練習をする）
回数 1回（参加者 大人 9人 子ども 10人）

イ 子育てに関する啓発、子育て支援活動の推進

- (ア) 子育て講座や調理講座などの開催
- a 読み聞かせ 回数 36回（参加者 大人 1,056人 子ども 1,171人）
 - b 親子遊び 回数 9回（参加者 大人 135人 子ども 146人）
 - c 食育 回数 9回（参加者 大人 47人 子ども 102人）
 - d 親対象講座 回数 8回（参加者 大人 692人 子ども 64人）
[講演会・手作り講座・お母さんのためのフラダンス・ゆずりますコーナー]
 - e 一時保育サポーター養成講座 回数 2回（参加者 大人 28人）
- (イ) 広報紙の発行

毎月「ふらっ子通信」を作成し、来館者や市民センター等を通して市民に情報提供。

ウ 子育てグループの育成

子育て中の親を支援するため、様々なグループ活動を通して子育ての仲間を増やし情報を交換することによって、社会性を培い、子育ての悩みの解消を図る。

- (ア) 全体の会 親子のふれあい活動、グループ交流会
- (イ) 自主活動グループ 15 グループ：親子 139組
(内訳 親139人 子ども147人 計286人)
- 主な活動内容：親子体操、運動会、七夕、クリスマス会、手作り玩具、絵本の読み聞かせなど親子のふれあい活動

エ 電話・面接による子育て相談

子育てについての悩みや不安を解消するために、関係機関と連携を図りながら電話や面接による相談を受けている。（平成30年度相談件数339件）

◇ 相談日及び時間 毎週 火～土曜日 9:30～17:00 (年末年始・祝日を除く)

(4) シニア・ユースひろばの事業

次世代を担う青少年の健全な育成を図るとともに、就学前から高齢者までの多世代が、気軽に利用でき、交流し、仲間づくりができる目的に事業を実施した。

ア 定期事業

- (7) 囲碁・将棋であそぼう 回数 23回 参加者 延 116人
(4) 卓球無料 Day 回数 48回 参加者 延 2,189人
(6) 多世代コーラス 回数 20回 参加者 延 1,033人

イ あそびのサロン

広く多世代の地域住民を対象に、世代や分野を超えた様々な人との交流を通じた仲間づくりの促進と、ボランティアとの交流の輪を広げることを目的に実施した。(ゲーム、お抹茶、お正月あそびなど)

ウ 季節事業

- (7) ふらっとチャレンジボランティア 回数 1回 参加者 13人
(4) 夏休み企画ふらっとチャレンジ 回数 4回 参加者 延 131人
(6) ふらっとフェスティバル 平成30年10月28日 参加者 567人
(1) お抹茶で新年のおもてなし・お正月あそび 1月5日 参加者 延 164人

エ 企画・参加事業

- (7) クラフトテープで小物入れをつくろう！ 平成30年8月22日 参加者 25人
(4) 巨大ジエンガ大会 平成30年8月24日 参加者 16人
(6) クラフトテープで作るテーブルバスケット 平成30年10月16日 参加者 10人
(1) お芋をいっしょに食べよう 平成30年12月8日 参加者 220人
- オ ボランティア企画 微笑みひろば(コットンフラワー、エコプローチ、干支を飾ろう、ネックウォーマーになる帽子など) 回数 5回 参加者 108人

カ 広報紙の発行

シニア・ユースひろば「ぱれっと」の発行。

発行回数 1回(5月)

発行部数 10,600部

対 象 市内小学校・中学校・高等学校・専門学校・大学、各市民センター関係機関に配布設置

キ ドレミふぁみりー

- (7) さんだファミリーサポートセンター

地域において子育ての応援をしてほしい人と子育ての応援をしたい人が会員となり、相互援助による育児支援活動の実施を通じて、広く子育てに関わる環境の充実を図ることを目的に実施
(活動件数 2,220件)

会員の種類

- a 依頼会員・・・子どもを預かってほしい人、おおむね0歳から小学6年生までの子ども
のいる市内在住・在勤、及び宝塚市、伊丹市、川西市、猪名川町在住の人
b 協力会員・・・子どもが好きな人、自宅で子どもを預かることのできる市内在住の人
c 両方会員・・・依頼会員と協力会員をかねてできる人

(平成31年3月31日現在)

(単位：人)

依頼会員	協力会員	両方会員	合 計
770	348	133	1,251

(4) 養育支援訪問事業

出産後間もない時期や家庭の事情などにより、育児や家事が困難な状況となっている家庭に対して、「さんだっ子幸せ・夢サポーター」を派遣し、育児や洗濯・料理・掃除など日常に欠かせない家事などを手伝うことにより、地域での子育て支援活動を進める事業を実施（利用延べ件数83件）

(5) こんなちは赤ちゃん事業

概ね生後4か月までの乳児がいるすべての家庭（新生児訪問利用者を除く）を訪問し、家庭と地域社会をつなぐ最初の機会を設定し、子育て支援に関する情報提供を行うことにより、家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的として実施（訪問件数238件）

(5) 子育て情報ひろばの事業

子育て支援活動や子育て関連の情報を提供・発信し、子育て支援ネットワークの充実と、子育てに関するアドバイスや相談業務を行う。

ア 情報収集・発信	子育てに関する様々な情報を収集・発信
イ 子育て支援ネットワークづくり	地域での子育て支援活動の支援など
ウ 活動場所の提供	子ども、子育て支援に関するグループへの支援
エ 子育て支援事業	あそびのへや、おでかけチャッピーサポートセンターの保健師による相談、保育コンシェルジュによる相談、市内幼稚園、保育園、認定こども園、園情報パネル展示

(6) ふらっとフェスティバル

多世代交流館の利用促進を図ることと、多世代交流館が地域での交流拠点になることを目的に開催。

実施日 平成30年10月28日（日）

テーマ 「でいい・ふれあい・ささえあい」サブテーマ「～みんなでいこう ふらっとへ～」

主な実施内容

○子育て交流ひろば

バルーンアート・親子あそび・人形劇・折り紙・アンパンマン体操・ミニおはなし会・工作・新米でおにぎりを味わおう！・ふらっと縁日

○シニア・ユースひろば

あそびのひろば・ふらっとコンサート・Café deふらっと・ふらっと縁日・赤ちゃんひろば

○オレンジリボンキャンペーン（風船配布）

○おでかけチャッピーサポートセンター

(7) 地域子育て支援センター事業

主に在宅で子育て中の家庭に対する育児支援を行うため、地域での拠点として、湊川短期大学内に開設。（平成25年4月に湊川短期大学附属北摂学園幼稚園内から移設）電話・来所相談、子育て応援団（活動や遊びを通じた子育て仲間づくり支援）、子育てサークル育成支援等を実施。

(平成30年度)

(単位：人)

相談	子育て応援団	みな・とっちひろば	子育てサークル育成サポート	イベント等	年間利用数
15	1,131	3,932	451	710	6,239

(8) 駅前子育て交流ひろば事業

子育て中の親子等が気軽に立ち寄れ、子育てについて相談及び情報提供ができる環境を整え、子育て支援活動の推進を図ることを目的として、三田駅前キッピーモール6階（まちづくり協働センター内）に開設。

運営はNPO法人に委託（利用人数7,852人）

(9) 駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば事業

駅前子育て交流ひろばと同様の目的で、駒ヶ谷運動公園の体育館内の講座室を活用し、週に平日3日程度開設する。

運営はNPO法人等に委託（利用人数6,290人）

(10) 子育て応援メール（SUNだっこメール）配信事業

核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、身近に子育てについて相談する相手もなく、子育てに不安や負担を感じる保護者が増加していることから、就学前児童がいる保護者を対象に、携帯電話やパソコンのメール機能を活用して子育てに役立つ様々な情報を配信することにより、安心して子育てできる環境づくりを推進している。

配信対象者：三田市在住の就学前児童がいる保護者及び妊娠中の

（平成31年3月31日現在登録者 1,734人）

配信内容：妊娠期から小学校入学までの月齢や年齢に応じた子育て情報

健やか育成課

1 健やか育成課（本庁）

(1) 放課後児童クラブ入所児童数（平成31年3月現在） (単位：人)

児童クラブ名	入所児童数	児童クラブ名	入所児童数
三輪児童クラブ	28	三田第3児童クラブ	22
三輪第2児童クラブ	26	三田第4児童クラブ	24
狭間児童クラブ	31	富士児童クラブ	25
あかしあ台児童クラブ	24	富士第2児童クラブ	24
あかしあ台第2児童クラブ	29	けやき台児童クラブ	33
弥生児童クラブ	15	けやき台第2児童クラブ	27
つつじが丘児童クラブ	15	けやき台第3児童クラブ	26
つつじが丘第2児童クラブ	17	ゆりのき台児童クラブ	21
武庫児童クラブ	30	ゆりのき台第2児童クラブ	32
武庫第2児童クラブ	27	ゆりのき台第3児童クラブ	29
武庫第3児童クラブ	30	ゆりのき台第4児童クラブ	25
すずかけ台児童クラブ	21	広野児童クラブ	35
すずかけ台第2児童クラブ	22	松が丘児童クラブ	34
すずかけ台第3児童クラブ	18	学園児童クラブ	22
三田児童クラブ	33	高平児童クラブ	32
三田第2児童クラブ	19		
合 計			796

(2) 放課後子ども教室推進事業

小学校区を単位として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・体験活動を手段として子どもと大人が「集う」「交流する」活動を推進することを目的として実施。

ア 実施校区数 13小学校区

イ 実施日数 1,314日

ウ 参加児童数 29,497人

(3) こうみん未来塾の開催

科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子の育成のため、地域や教育機関・民間企業との協働により実施。科学実験や自然体験などを中心とした、本物に触れる機会を提供できるプログラムを市が用意し、地域とともに実施。

ア こうみん未来塾<地域が主役コース> 実施回数31回 参加者数 931人

イ こうみん未来塾<地域でお試しコース> 実施回数 7回 参加者数 319人

ウ 全市版こうみん未来塾<みんなで体験コース> 実施回数 6回 参加者数 967人

(4) 学校支援ボランティア事業

保護者及び地域の方々にボランティアとして小中学校を支援する活動を推進し、学校の教育活動に地域の教育力を活かすとともに、学校及び地域の活性化を図ることを目的として実施。

<活動概要>

- ア 学校とボランティアの間を調整するコーディネーターを配置し、学校・ボランティア両者の希望にかなうコーディネートを行う。
- イ 市内29校が当事業のボランティアを活用。
- ウ 計3,862日（年間延べ日数）のボランティア活動を行う。参加ボランティアは、延べ20,481人。

(5) 家庭教育充実事業（平成30年度）

家庭教育学級	市内各小学校単位に学級を開設し、各小学校PTAが主体となり学校教育と連携を取りながら、保護者たちが話し合い共に学ぶ機会とする。		
第1回家庭教育 学級合同運営 委員会	5月11日(金) ■まちづくり協 働センター	58名	① 前年度学習発表 ② 運営委員への趣旨説明
第2回家庭教育 学級合同運営 委員会	2月14日(木) ■まちづくり協 働センター	38名	① グループワーク ② 講演「いのちを輝かせるために」～たいせつな生と性～ 講師：兵庫県助産師会会員 田口紗緒里さん
家庭教育学級 運営委員交流 会	6月27日(水) ■三田市役所内 会議室 10月17日(水) ■三田市役所内 会議室	17名	① 学校間の現状報告と交流 ② 合同フォーラム開催の具体的な意見交換
合同フォーラ ム	8月28日(火) ■まちづくり協 働センター	146名	【親子講座】 「アンガーマネジメント」～怒りのエネルギーをポジティブ に使おう～ 講師：日本アンガーマネジメント協会ファシリテーター 樽口知加さん
	12月26日(水) ■総合福祉保健 センター	47名	【親子講座】 親子で長～い巻き寿司にチャレンジ 講師：兵庫県漁業協同組合連合会職員 西本広幸さん コープこうべ教育学習センター職員 斎藤優子さん

(6) 学生のまち推進事業

市内外の学生が三田のまちに集い、学生の自由な発想に基づいた自主的な活動が活発に行われる「学生のまち三田」を目指した事業を実施。

ア 学生のまちづくりワークショップ

- ・開催数： 6回
- ・参加学生数： 29人（平成31年3月末日現在）

イ 学生のまちづくり活動応援制度

- ・採択団体： 5団体
- ・助成金額： 275,000円

ウ 学生のまちづくりコンテスト&交流会

(7) 日 時 : 平成31年2月16日

(イ) 発表団体 : 12団体

(7) 青少年健全育成事業

成人式(平成31年1月13日(日)郷の音ホールにて)

対 象: 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ

対象人数: 1,286人 参加者: 793人

2 青少年育成センター

(1) 非行防止事業

青少年の非行の未然防止と早期発見のため、市青少年補導員が各地域の状況に応じた街頭補導を展開し、青少年の問題行動等の発生に対して適切な指導や注意を行い、速やかな措置を講じるため、警察・学校・PTA等関係機関・団体と連携を密にしながら、非行防止のネットワークづくりを行っている。

ア 補導活動状況(平成30年4月～平成31年3月)

補導活動総回数		866回	活動延人員 3,425人		
活動種別	登下校指導	登校のみ	226回	520人	(その他の内容) 補導活動に関する連絡協議会等への参加
		下校のみ	61回	215人	
		登 下 校	0回	0人	
	街頭補導	一般補導	532回	2,260人	
		深夜補導	18回	123人	
	環境浄化活動		0回	0人	
	たまり場・危険個所点検		15回	55人	
	その他		14回	252人	

イ 青少年補導員の構成(定数: 250名以下)

(ア) 一般補導員 169名

(イ) 各小・中・高等学校生徒指導担当教諭等 38名

ウ 青少年補導委員会の組織

会長1名・副会長5名・理事(ブロック長)9名・班長27名

エ 学校・警察・補導員連絡会

青少年の非行化の防止や有害環境の浄化、また青少年の日常生活の安全等を確

保するため、学校・警察・補導員等がお互いの情報を交換し、効果的な補導活動の実施に向けて連絡会を開催した。

日 時 平成31年1月31日（木） 14:30～16:30
場 所 三田市ウッディタウン市民センター 2階 大集会室
参加者 66人

（2）有害環境浄化事業

青少年の健全育成を阻害するおそれのある社会環境を浄化することを目的として、学校、地域、関係機関団体の協力を得て、青少年のたまり場の巡回、有害図書類販売店等に対する適正な販売等の協力要請、指導などの活動を展開した。

- ア 環境浄化パトロール
- イ 「少年を守る店」事業の推進
- ウ 有害図書等の販売店等の実態調査
- エ 「白ポスト」による有害図書・雑誌・DVD等の回収、処分

（3）青少年相談事業

青少年が日頃いだいている、友だち関係・学校生活・家庭家族・進路・性の問題などの悩みについて、本人や家族などから電話、面接による相談を受け、必要な場合には学校や関係機関と連絡をとりながら、悩みが深刻化するのを防ぐとともに、その解決のアドバイスをしている。

◇相談日及び時間 毎週月～金曜日 9:00～17:00（年末年始・祝日を除く）

ア 青少年相談受理状況（平成30年4月～平成31年3月） （単位：件）

相談対象者		幼児	小学生	中学生	高校生	その他	合計	備考
男女別	男	0	84	7	99	36	226	面接 119 電話 271
	女	0	5	6	36	144	191	
合計		0	89	13	135	180	417	

（4）子どもの安全対策事業

ア 子どもの安全を守る活動の一環として、小・中学校の下校時間を中心に通学路などを巡回し、事故や事件の未然防止活動を行っている。

「こども安全パトロール車」	巡 回	737回
イ 「さんだっこ110番のくるま」	公用車	104台
ウ 「こども110番の家」のプレート等掲示	登 錄	804軒

子育て応援室 子ども家庭課

1 児童手当受給者の状況

(平成31年3月31日現在)

受給者数	対象児童数		
	3歳未満児	小学校修了前児童	中学生
7,991	2,104	8,722	2,685

児童手当の額（月額）

対象児童一人につき 3歳未満15,000円

3歳以上小学校修了前10,000円（第3子以降は15,000円）

中学生10,000円

所得制限限度額以上の方は対象児童一人につき 一律5,000円

2 児童扶養手当等受給者の状況

(平成31年3月31日現在)

児童扶養手当受給権者数		特別児童扶養手当受給者数
支給者数	停止者数	
559	112	263

3 ひとり親家庭支援事業の状況

(平成30年度)

ひとり親家庭自立支援教育訓練事業	母子等自立支援プログラム策定事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進事業	ファミリーサポートセンターひとり親家庭利用支援事業
2	0	12 (延べ126ヶ月)	8 (延べ日数163日)

4 要保護児童対策地域協議会

児童福祉法に基づき、児童虐待等の早期発見・防止をはじめ要支援児童等の適切な保護を図るため、各関係機関の連携のもと総合的な要保護児童対策を推進するため平成18年4月に設置し、平成24年7月1日に国の指針に基づき対象を拡大し、名称変更したもの。（平成30年度は、代表者会1回、実務者会議6回、個別ケース検討会46回開催）

5 家庭児童相談室の相談受付状況

(平成30年4月～平成31年3月)

区分	養護相談		保健	障害	非行相談		育成相談				その他	合計
	児童虐待	その他			ぐ犯行為等	触法行為等	性格行動	不登校	適性	しつけ	育児・	
相談人数	287	170	0	83	4	0	11	8	1	192	0	756

保育振興課

1 保育施設の入所児童数（平成31年4月1日現在）

(1) 認可保育所（9施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
三田市立 三田保育所	天神2丁目3番3号	120	3	15	18	27	28	25	116
三田こばと 保育園	屋敷町7番25号	60	1	12	12	14	15	15	69
光の子保育園	あかしあ台5丁 目30番地1	120	6	19	24	25	29	29	132
あいの保育園	下相野1904番 地	110	4 (1)	18	20	19 (1)	23	23 (1)	109 (3)
あさひ若草 ナースリー	あかしあ台4丁 目14番地4	45	8	18 (2)	18 (2)				44 (4)
キッズポート 保育園	すずかけ台2丁 目16番地	70	7	14	13	18	14 (1)	15	81 (1)
よこやま 保育園	南が丘2丁目9 番5号	70	6	12	13	16	16	16	79
さんだのもり 保育園	高次1丁目1番4号	60	6	11	12 (1)	14	14	14	71 (1)
三田 虹の子 保育園	駅前町3番15号 102	90	5	15	15	17	17 (1)	16 (1)	85 (2)
合 計		745	47 (1)	134 (2)	145 (3)	151 (1)	156 (2)	153 (2)	786 (11)

()内は、他市町より受託した児童数（再掲）

(2) 小規模保育施設（6施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
こぐまプリス クール三田園	駅前町11番1号 ハイツ三田1階	19	2	8	8				18
やよいキッズ	駅前町1番38号 三田NKヒル5階	19	1	8	6 (1)				15 (1)
ミルクたんぽ ぽ園	西山1丁目13番 6号	19	3	8 (1)	7 (1)				18 (2)
ぼるとこども 園	すずかけ台2丁 目3番地1	19	3 (1)	8 (1)	8 (1)				19 (3)
けやきキッズ ガーデン	あかしあ台5丁 目32番地1	19	1	8	10				19

コスモチャルド保育園三田園	すずかけ台2丁目3番地1	19	0	9	8				17
合 計		114	10 (1)	49 (2)	47 (3)				106 (6)

()内は、他市町より受託した児童数（再掲）

(3) 認定こども園（保育認定児童のみ）（幼稚園型8施設、幼保連携型3施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
北摂第一幼稚園	武庫が丘4丁目10番地	78		9 (1)	9 (1)	20 (3)	21 (1)	23 (4)	82 (10)
北摂中央幼稚園	すずかけ台2丁目16番地	60				14	20	21	55
ふじ幼稚園	富士が丘2丁目16番地	73		5 (2)	8 (1)	12 (1)	18 (2)	14 (3)	57 (8)
三田あさひ幼稚園	あかしあ台4丁目21番地	25				7	12	10	29
三田さち幼稚園	狭間が丘4丁目5番地	60		2 (1)	13 (2)	12 (2)	15	21 (2)	63 (5)
三田つづじが丘認定こども園	つづじが丘北2丁目26番地	87	4	13 (1)	16 (1)	22 (2)	18 (1)	20 (1)	93 (6)
三田けやき台認定こども園	けやき台3丁目64番地, 74番地	140	8	24	24	42 (1)	34 (1)	30 (2)	162 (4)
北摂学園幼稚園	学園7丁目1番地3	30				5 (1)	13	8 (1)	26 (1)
やよい幼稚園	弥生が丘5丁目13番地	50			13 (3)	16 (1)	8 (1)	10 (1)	47 (5)
ゆうかりフレンズ	狭間が丘2丁目20番地	120	10	18 (1)	22	19 (1)	28	26 (2)	123
若草幼稚舎	けやき台5丁目24番地	120	9	24	24	23	24 (1)	29	133 (1)
合 計		843	31	95 (3)	129 (8)	192 (10)	211 (8)	212 (13)	870 (42)

()内は、他市町より受託した児童数（再掲）

2 待機児童対策（各年度4月1日時点）

(1) 待機児童数

【人】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成27年度	6	27	12	2	1	0	48
平成28年度	4	25	7	9	2	0	47
平成29年度	0	10	15	0	0	0	25
平成30年度	2	7	8	10	1	0	28
平成31年度	2	21	5	4	2	1	35

(2) 施設整備

【人】

		3号認定			2号認定			合計
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H25	若草保育園分園開設	3	18	24				45
H27	認定こども園(8施設)	18	37	75	102	110	115	457
H28	小規模保育施設(3施設)	9	22	26				57
	さんだのもり保育園(11月)	6	9	10	11	12	12	60
	三田 虹の子保育園	12	12	15	17	17	17	90
H29	小規模保育施設(2施設)	6	14	18				38
	ふじ幼稚園(認定こども園)		13	15	15	15	15	73
H30	北摂第一幼稚園(認定こども園)※利用定員の拡充			6	2			8
H31	コスモチャイルド保育園三田園	2	8	9				19
	合 計	56	139	194	145	154	159	847

(3) その他の対策

ア 平成29年10月送迎保育支援事業を開始

(利用者数) 1歳児4人、2歳児5人、3歳児3人、4歳児2人、5歳児1人 合計15人

(平成31年4月1日現在)

イ 認可外施設の活用 3施設

(みどり保育園、ちびっこランド三田駅前園、保育ネットワークミルク)

ウ 企業主導型保育事業所の活用 (ちびっこランドさんだ南が丘園)

3 一時預かり事業

保護者の就労形態の多様化、急病や育児疲れ解消などのため、一時的に保育が必要となる就学前児童を保育園・認定こども園で一時的に預かります。(満1歳以上の児童が対象)

実施園3施設(あいの保育園、さんだのもり保育園、三田けやき台認定こども園)

(平成30年度)【人】

1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	利用件数
1, 803	1, 934	617	25	0	4, 379

4 病児・病後児保育事業

病気やけがの治療中または回復期などに、家庭や集団での保育が困難なお子さんを一時的にお預かりする事業です。三田市では、実施施設（田場医院）への円滑な受入れを行うため、市内医療機関の協力を得ながら事業を実施。

(平成30年度)【人】

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学生	年間 利用件数
6	60	35	28	40	62	35	266

幼児教育振興課

1 市立幼稚園の執行状況（但し、人件費を含み施設工事・營繕を除く）

区分	決算額(千円)		摘要
幼稚園9園	63,227	19,132	幼稚園管理費（消耗品、光熱水費等、教材備品等）
		44,095	人件費（賃金、共済費等）

※母子幼稚園：H30年度休園

2 市立幼稚園教職員に関すること

(1) 職員数(平成31年3月1日現在) (単位：人)

区分	正規職員	嘱託員	臨時職員	合計
幼稚園	27	2	21	50

3 市立幼稚園施設等の概要

(1) 敷地及び校舎の面積(平成30年4月1日現在) (単位：m²)

園名	敷地面積 (m ²)	校舎面積(m ²)		
		鉄筋	鉄骨	木造
三田幼稚園	4,584	1,019		1,019
三輪幼稚園	3,579	1,081		1,081
志手原幼稚園	2,630	541		541
小野幼稚園	2,755	497		497
母子幼稚園	9,293	148		148
広野幼稚園	5,385	741		741
本庄幼稚園	2,805	565		565
藍幼稚園	3,949	507		507
松が丘幼稚園	4,709	807		807
高平幼稚園	2,953	525		525
幼稚園合計	42,642	6,431		6,431

4 市立幼稚園教職員の指導・助言に関すること

(1) 資質向上事業

学校教育において、本市の実態に応じた実践を進めるため研修機会を提供し教職員の資質向上を図る。

○研修等

研修・講座名	年間実施回数	のべ参加者数
保育園所・認定こども園・幼稚園連携推進に係る合同研修会	1回	280名
保育内容合同研修会	2回	103名
幼稚園教諭保育所研修	3回	8名
保育士幼稚園研修	2回	3名
幼稚園教諭・保育士交流研修	1回	14名

(2) 指定研究の推進

テーマに基づいた研究の活性化を図るための指導・支援

- 市特別指定研究園・・・1園

『自ら動き出し、人とつながり、共に育ち合う子をめざして』

藍幼稚園

～地域や人とのかかわりを通して、主体的に活動する幼児の姿を探る～

(3) 研修事業補助

保育内容実践研究会、グループ研究会、保育実践研究集作成

5 市立幼稚園教育内容に関すること

(1) 幼稚園元気アップ共育事業

・・・各幼稚園が教育目標の実現をめざすため、地域人材や外部人材を活用した農業体験や福祉体験、芸術文化体験などの体験活動や言語活動、環境学習などを充実したり、オープンスクールや情報発信することで、活力にあふれた地域に信頼される園づくりを推進する。

(2) 学校評議員制度

・・・開かれた園づくりと園の自主的・自律的な教育活動を推進するため、各園に5名以内の学校評議員を置く。

6 遠距離通学費補助

三田市立幼稚園の幼児について、通園が著しく困難である者に対して通学費を補助し、幼稚園教育の円滑な運営と保護者負担の軽減を図る。

区分	校園数	人数	補助金額	備考
幼稚園	2園	14人	445,170円	全額補助

7 市立幼稚園園児数(平成31年3月31日現在)

(単位:人)

幼稚園名	学級数	園児数			計
		年少	年長	計	
三田幼稚園	4	58	52	110	
三輪幼稚園	2	23	21	44	
志手原幼稚園	1	6	3	9	
広野幼稚園	3	28	35	63	
本庄幼稚園	1	6	3	9	
小野幼稚園	1	5	5	10	
母子幼稚園	0	0	0	0	
藍幼稚園	2	8	9	17	
松が丘幼稚園	2	5	8	13	
高平幼稚園	2	12	12	24	

計 10 園	1 8	1 5 1	1 4 8	2 9 9
--------	-----	-------	-------	-------

8 私立幼稚園就園奨励費

私立幼稚園に就園する幼児の保護者負担の軽減及び幼稚園教育の振興を図るため、私立幼稚園就園奨励費補助を行う。

区分	対象園児数	補助金額
満 3 歳児	2 9 人	3 , 5 4 9 , 4 0 0 円
3 歳児	6 7 人	1 0 , 3 8 4 , 8 0 0 円
4 歳児	1 0 3 人	1 5 , 9 3 7 , 5 0 0 円
5 歳児	8 7 人	1 1 , 9 3 1 , 4 0 0 円
合 計	2 8 6 人	4 1 , 8 0 3 , 1 0 0 円